

くろしお



12月11日、南部保育所の子どもたちが、祖父母と一緒にもちつきを行いました。おじいちゃんと子どもたちがついたおもちを、おばあちゃんがあんこを包んで丸めます。できたてのおもちでみんなで「お昼ごはん」。おいしかったね！

1月の納税

- 町県民税
- 国保税・介護保険料
- 後期高齢者医療保険料
- 第7期
- 第4期

安心・便利な
口座振替を
ご利用ください。

主な内容

- P. 2 年頭のごあいさつ
- P. 3 黒潮町まるごと産業祭
- P. 4 まちのできごと
- P. 6 健康カレンダー
- P. 9 くろしお子どもニュース
- P. 12 一般国道56号大方改良
- P. 14 教育委員会だより
- P. 16 役場からのお知らせ
- P. 22 IWKTV番組予定表
- P. 24 くろしおっ子を紹介します！

あがまちデータ 2013(平成25)年11月30日現在

- 人口 12,435人 (前月比27人減)
【男5,904人 女6,531人】
- 世帯数 5,732世帯
- 15歳未満の年少人口 1,124人 (比率9.04%)
【男593人 女531人】
- 65歳以上の高齢人口 4,674人 (比率37.59%)
【男1,897人 女2,777人】
- 人口のうごき

±増加 15人	出生4人 【男3人 女1人】	転入10人 【男5人 女5人】	職権1人 【男1人】
±減少 42人	死亡18人 【男7人 女11人】	転出24人 【男8人 女16人】	



発行/黒潮町役場

〒789-1992 高知県幡多郡黒潮町入野2019番地1 (2014(平成26)年1月1日発行 印刷/(有)宿毛印刷)

TEL 0880-43-2111(代表) FAX 0880-43-2788

ホームページ <http://www.town.kuroshio.lg.jp/> [✉ somu@town.kuroshio.lg.jp](mailto:somu@town.kuroshio.lg.jp)

年頭のごあいさつ

黒潮町長 大西勝也



新年明けましておめでとうございます。住民の皆さまには、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平成24年末の政権交代で誕生した安倍内閣による経済対策によって、都市部では景気回復が実感されはじめ、為替は過度の円高が解消されつつあり、株価も上昇、あわせて全国的に景況感は上向きとの報告もされました。しかし地方においては、まだまだ一部の業種を除き景気回復を実感するまでには至っておりません。今年には本格的な地方の景気回復に期待をするところです。

東北地方に未曾有の被害をもたらした東北地方太平洋沖地震からはや3年が経とうとしています。

今なお多くの方が深い悲しみや喪失感とともに避難所生活を強いられている状況を考えるとき、自然災害の脅威を感じずにはいられません。今後、あの震災の経験を広く共有し、教訓として近い将来必ず起こる南海トラフ地震対策に最大限に生かすことが私たちの責務です。

平成24年3月31日に内閣府から衝撃的な新想定が示された当初は混乱もありましたが、それでもあきらめず、課題にしっかりと向き

笑顔で暮らせるまちに

合っていたいただいた住民の皆さまに心より敬意と感謝を申し上げます。国においても、昨年11月に、待望の『南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法』が成立し、当町の防災施策の強力な推進力になることが期待されます。今年も引き続き住民の皆さまとの対話を大切にしながら、全力で防災対策を進めてまいります。

また、昨年は黒潮町の新たな福祉ネットワーク構想の核となる3

施設目のあったかふれあいセンターが開設しました。引き続き社会福祉協議会、施設職員、ボランティアの皆さまならびに地域の皆さまと連携を密に、できるだけ早期に全町域をカバーできるネットワークを構築し、誰もが住み慣れた地域で、健康で笑顔で暮らせるまちづくりに取り組んでまいります。

本町が抱える課題は教育から産業に至るまで多岐にわたり、簡単に解決できるものではありません。

しかし、先人への感謝と将来世代への責任を忘れず、住民の皆さまとの対話を大切に、一步一步、歩を進めてまいりたいと思います。住民の皆さまにおかれましては寒さ厳しい折、くれぐれもご自愛いただき、町政発展のためより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

今年一年が皆さまにとりまして平穏で幸せな年となりますことを祈念し、新年のごあいさつといたします。



まちの農業・漁業・林業・商工業などを楽しめるイベントを初開催!

第1回黒潮町まるごと産業祭



黒潮町で初の「第1回黒潮町まるごと産業祭」が、12月1日、土佐西南大規模公園(大方地区)体育館周辺で行われました。

町内の団体がそれぞれに開催してきたイベントを一つにまとめることで、団体間の連携を深め、より多くの集客につなげようと、昨年から準備。農協、森林組合、商工会、NPO 砂浜美術館、町役場などで実行委員会を組織し、農業祭がより発展した新たなイベントとして「産業祭」を開催しました。

当日は温暖な一日となり、約4000人が来場。町の特産品を使った食べ物や工芸品、リースや貝殻クラフトのワークショップ、蘭の品評会など、町の魅力を再発見する一日となりました。またステージでは、のど自慢や丸太早切り、アームレスリングの大会もあり、観客も一緒に盛り上がりました。

(商工観光係)

各団体の代表者に「黒潮町まるごと産業祭」について聞きました!

■実行委員長／黒潮町商工会 会長

小笠原 武さん



天気が良く、寒さも和らいでよかった。「産業祭」は、これまで各団体でやっていたものを町で一体となって行った初めてのイベント。これからも協力し合って黒潮町の魅力をPRし、最終的には若い人が住みたくなる、楽しい町にしたい。商工会は出店とりまとめを担当。

■副実行委員長／高知はた農協大方支所 支所長

吉福 猛さん



もち投げの餅を農協が、お菓子をにこにこ市が提供。町全体の産業をまとめてにぎやかに開催できてうれしい。これまでは単独で農業祭をやっていたが、会場や駐車場のスペースが問題になっていた。他の団体と合同開催することでお客さんに楽しんでもらえた。

■幡東森林組合 代表理事組合長

岸本 四郎さん



森林組合は、木工品販売と無料のリース作りワークショップで出店したほか、丸太切り大会を企画した。黒潮町で初めて開催した産業祭が、天候にも恵まれ、多くのお客さんに来てもらえてよかった。林業に関心を持ってもらえるようPRでき、手ごたえを感じている。

■高知県漁協佐賀統括支所 支所長

国常 育夫さん



漁協は、魚の町・黒潮町のPRと魚食普及を目的に参加。魚のおいしさを再認識してもらうため、できたてのカツオのたたきや、鈴大敷で獲れた新鮮な魚を販売。おかげさまで完売した。また、底引き網漁で獲れた魚で干物を作る「くろしお工房」にも出店協力いただいた。

秋の砂浜美術館でひらひら 「潮風のキルト展」

黒潮町の秋を彩る「潮風のキルト展」が、11月22日から24日まで、入野松原で開催されました。

今年、県内や愛媛、遠くは山形や沖縄など全国1都8県から応募のあった60作品と協力キルトを展示。企画展「クジラの館長」では、ホエールウォッチングをモチーフにした浜崎あけみさんのキルトと大漁旗が松原を彩りました。

例年より遅い開催でしたが、天候にも恵まれ、3日間で約2000人のお客さんがキルトやらつきょうの花を楽しみました。



松原とらつきょう畑の間でひらひらする大小のキルト。遠くから眺めても、近くで見ても素敵です。



片坂バイパス・市野瀬橋に 伊与喜小学生がお絵かき

国土交通省中村河川国道事務所が平成30年開通を目指している片坂バイパスの市野瀬橋工事現場を、12月6日、伊与喜小学校の5・6年生10人が見学しました。

市野瀬橋は、片坂峠の山間部を通る、片坂バイパスで最も高い橋です。児童らは橋がどのように作られるか説明を受けた後、工所用エレベーターで地上約70メートルの橋脚上部へ。ビル23階の高さであって、風が強く寒く感じます。次第に高さに慣れた子どもたちは、橋を支える直径1・5mの鋼管9本に、好きな絵や将来の夢などを自由に書いて楽しみました。



橋脚上部の鋼管に、絵や字を書く子どもたち。橋が架かればコンクリートで覆われて見えなくなる部分ですが、いい記念になりました。

手づくりそばで交流 「第1回蜷川そばまつり」

蜷川地区では、平成22年からそば作りに取り組んでいます。12月15日、これまでの活動の関係者を招いて、であいの里蜷川で「第1回蜷川そばまつり」を開催。同地区の活性化に取り組んでいる高知大学の学生グループ「みながワイワイ隊」のメンバーや、毎月第1・第3日・月曜日の蜷川モーニングの常連客、地域住民など約50人が集まり、そば作りを体験しました。

また、大学生がデザインしたであいの里蜷川のポスターや、住民と共同で作製した看板も披露。看板は県道沿いに設置しています。



右)そばを作る学生と見学する蜷川モーニングの常連さん。この日のモーニングはそば付き！
左)みながワイワイ隊がデザインした看板。

黒潮町佐賀北部地域協議会が 若山楮蒸し剥ぎイベント

5回目となる「若山楮蒸し剥ぎイベント」が、12月15日、土佐佐賀温泉こぶしのさと横の特設会場で行われました。拳ノ川周辺では、約50年前まで和紙の原料となる楮の栽培が盛んでしたが、次第に衰退。平成21年から同協議会を中心に若山楮の復活に取り組み、最近では、古文書修復用紙の原料として海外でも使われています。

今年は、佐賀地域の小学生や観光客ら約150人が楮の皮剥ぎを体験しました。同時開催の「さが谷三里マーケット」では、ちらしずしなどの販売や、若山楮の和紙で作った衣装でフラダンスの公演も行われました。(商工観光係)



和紙を張った竹ドームの中で作業中。木桶で約3時間蒸した楮は、皮がすると剥がせます。この皮が和紙の原料になります。



参加者はのこぎりで間伐を体験。お昼には、「黒潮一番館」でカツオの薫焼き体験をし、自分たちの焼いたカツオのたたきをいただきました。

四国コカ・コーラ 「協働の森」で間伐体験
 11月17日、熊野浦久保浦山の「黒潮町 協働の森」で、間伐体験のイベントが開催されました。
 パートナーズ協定を締結している四国コカ・コーラボトリング(株)の社員の皆さんが、家族連れで参加。オープニングイベントの後、幡東森林組合の指導のもと、スギやヒノキを間伐しました。
 黒潮町では、今後も四国コカ・コーラや地域の皆さんと森林の再生と交流を図るイベントを開催していきます。(林業振興係)



有井庄司の墓では、尊良親王から贈られたと伝えられる五輪塔を見学しました

まちの歴史に思いをはせて 「文化財探訪ツアー」
 黒潮町内の文化財をめぐるバスツアーが11月24日に行われ、町内外から16人が参加しました。
 一行は、県教育委員会文化財課の山本哲也さんの説明を聞きながら、加茂神社を出発し、有井川や上川口の遺跡を見学。有井庄司の墓では、太平記や五輪塔について解説。数十基ある五輪塔は、作られた当時とは姿が変わっているようですが、「地域の人が代々守ってきた思いは変わらない」と山本さん。昭和53年に安光敬雄さんが石のヤジリを発見した上川口の小櫛山遺跡では、遺跡を見つけるヒントを教わりました。(生涯学習係)



第14音楽隊は、コンサートや学生への演奏技術指導など、四国4県を中心に演奏活動を行い親しまれています。

陸上自衛隊第14音楽隊 「黒潮シーサイドコンサート」
 12月1日、陸上自衛隊第14音楽隊の「黒潮シーサイドコンサート」が、ふるさと総合センターで行われました。自衛隊父兄会黒潮町地区会の主催で、2年ぶりの公演。
 自衛隊音楽隊は音楽演奏を主な任務とする防衛省陸上自衛隊の音楽部隊で、四国では、香川県善通寺市にある第14音楽隊のみです。
 当日は約450人が集まり、会場は満席状態。世界の行進曲や最近の曲を演奏し、会場は大いに盛り上がりました。(消防防災係)



協定書を手にしたNPOコメリ災害対策センター常務理事・笠原治清さん(左)と大西町長。

コメリ災害対策センターと 災害時の物資供給協定を締結
 全国でホームセンターを展開する株式会社コメリの社会貢献事業として設立された「NPO法人コメリ災害対策センター」(新潟市)は、全国約450の自治体と協定を結び、災害時の物資供給ネットワークを構築しています。今年8月までに高知県、中土佐町、四万十市、宿毛市など県内16自治体と協定を結んでいます。
 黒潮町も、12月5日に協定を締結しました。この協定により、災害時には作業用品や日用品、水、冷暖房器具、電気用品などの必要な物資の供給に協力が得られることとなります。(消防防災係)

健康カレンダー

1月中旬から2月中旬までの健康に関する行事予定です。
変更となる場合がありますので、ご了承ください。



○このページに関するお問い合わせ
本庁 健康福祉課 保健衛生係
佐賀支所 地域住民課 保健センター

☎ 43-2836 (直通)
☎ 55-7373 (直通)

大方地域

注)表中の※印は、受付時間となります。

1月	内 容	場 所	時 間
16日(木)	上川口浦ふれあいサロン	上川口浦集会所	10:30~13:00
17日(金)	浮津ふれあいサロン	浮津集落センター	9:30~12:00
	新町ふれあいサロン	新町集会所	10:00~12:00
21日(火)	錦野ふれあいサロン	錦野集会所	※10:00~12:00
22日(水)	1歳6カ月児健診	保健福祉センター	※13:00~13:30
	乳児健診	保健福祉センター	13:30~14:00
23日(木)	馬荷ふれあいサロン	中馬荷集落センター	9:30~12:00
24日(金)	伊田ふれあいサロン	伊田浦老人憩の家	9:30~12:00
27日(月)	浜の宮ふれあいサロン	浜の宮集会所	10:00~12:00
28日(火)	加持本村ふれあいサロン	加持本村集会所	10:00~12:00
29日(水)	御坊畑ふれあいサロン	御坊畑集会所	9:30~12:00
2月	内 容	場 所	時 間
3日(月)	奥湊川健康相談	奥湊川老人憩の家	10:00~12:00
7日(金)	加持田村ふれあいサロン	田村集会所	9:30~12:00
14日(金)	入野本村ふれあいサロン	入野本村集会所	10:00~12:00

佐賀地域

注)表中の※印は、受付時間となります。

1月	内 容	場 所	時 間
16日(木)	漁民ふれあいサロン	漁民研修センター	9:30~11:30
17日(金)	寝たきり予防運動教室	保健センター	9:30~12:00
	鈴ふれあいサロン	鈴漁民研修センター	10:00~13:00
20日(月)	馬地ふれあいサロン	馬地集会所	9:30~11:00
21日(火)	寝たきり予防運動教室	保健センター	9:30~12:00
23日(木)	伊与喜ふれあいサロン	伊与喜集会所	10:00~13:00
24日(金)	寝たきり予防運動教室	保健センター	9:30~12:00
27日(月)	佐賀愛育相談	佐賀保育所	9:30~11:00
28日(火)	寝たきり予防運動教室	保健センター	9:30~12:00
31日(金)	寝たきり予防運動教室	支援センターこぶし	9:30~12:00
2月	内 容	場 所	時 間
1日(土)	元気いきいき町民の集い	支援センターこぶし	9:00~12:30
5日(水)	1歳6カ月児健診	総合センター	13:00~13:30
	乳児健診	総合センター	13:30~14:00
6日(木)	佐賀ふれあいサロン	総合センター	10:00~14:30
13日(木)	上分ふれあいサロン	上分集会所	9:30~11:00

糖尿病にならないために

糖尿病は、一度発症したら、一生治療が必要な病気です。

黒潮町の統計データを見てみると、平成24年度の特定健診において、糖尿病で服薬中の方は9.5%、糖尿病の有所見者（異常なし以外）は、約7割となっています。また「2012国保のすがた」では、医療機関にかかる件数の多い疾病の第3位に「糖尿病」があがってきています。

◆糖尿病ってなあに？

糖尿病とは、血糖値をコントロールするインスリンというホルモンの分泌量や働きが低下し、血糖値の高い状態が慢性的に続く状態をいいます。

◆高血糖が続くとどうなるの？

血糖値の高い状態が続くと、全身の血管が痛みやすくなり、糖尿病や脳梗塞、高血圧などさまざまな病気を引き起こすこととなります。

◆糖尿病の合併症

①糖尿病性網膜症

目の底にある網膜という部分の血管が障害を受け、視力が弱くなります。場合によっては、失明することもあります。

②糖尿病性腎症

腎臓の血管が障害を受け、徐々に尿が作れなくなってしまう。その結果、人工透析が必要となる場合があります。

③糖尿病性神経障害

しびれ、痛み、立ちくらみ、壊疽などが起こることがあります。
※壊疽：傷から細菌に感染し、皮フが化膿して、皮下組織などの細胞が死んで腐ってしまうこと。

◆糖尿病にならないために

①適正体重の維持

自分の適正体重を知り、それを維持していくことが大切です。

【適正体重の算出方法】

$$\text{身長(m)} \times \text{身長(m)} \times 22$$



②1日3回、主食・主菜・副菜のそろった食卓を！

不規則な食生活は、血糖のコントロールを乱しやすくなります。朝食を抜いたりせず、1日3回の食事時間が大きくずれないようにしましょう。

栄養バランスの良い食事を心がけ、全体の摂取エネルギーが増えすぎないように注意することが大切です。

③野菜・海藻・きのこ類をしっかりと食べましょう

副菜の野菜・海藻・きのこなどに含まれる食物繊維には、血糖の上昇を穏やかにする働きがあります。

④まとめ食いをしない

まとめ食いは血糖値を急激に上げてしまいますので、一回に食べる量が多くならないように注意しましょう。

⑤お菓子や甘い飲み物を控えましょう

間食のしすぎはカロリーの摂りすぎにつながります。

また、甘いものに含まれる糖質は、吸収が速く、血糖を急激に上げてしまうので、できるだけ控えることが大切です。

⑥お酒はほどほどに

アルコールは、カロリーが高いのですが、栄養価はほとんどありません。

アルコールをやめるだけで血糖値のコントロールが良くなるともいわれていますので、休肝日を作ることをお勧めします。



⑦運動習慣をつけましょう

運動はエネルギーを消費して肥満の予防につながります。

日常生活の中でできるだけ体を動かす機会を持ち、継続していくことが大切です。

⑧健診を受けましょう

糖尿病は自覚症状がないまま進行するので、年に1回は必ず健診を受け、自分の健康状態についてよく知ることが大切です。

○お問い合わせ

本庁健康福祉課保健衛生係

☎ 43-2836 (直通)

佐賀支所地域住民課保健センター

☎ 55-7373 (直通)



認知症はだれにでも起こりうるもので、始めはもの忘れと区別がつきにくい脳の病気です。

85歳以上では4人に1人その症状があるといわれており、今後大幅に増えることが予想されています。いつ、だれが認知症になるか分かりません。認知症になっても安心して地域で暮らせるように、他人の問題ではなく「自分の問題」であるという認識を持ち、認知症を正しく理解することが大切です。

◆ 認知症とは？

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞がダメージを受けて働きが悪くなることで、さまざまな障がいが起こり、生活するうえで支障が出ている状態（およそ6カ月以上継続）を指します。

◆ 病気として理解し「早期発見・早期治療」を心がける

適切な治療やケアをすることで症状を軽くしたり、進行を遅らせたりできる場合がありますので、早めにかかりつけ医や専門医（もの忘れ外来、老年内科、精神科、神経科など）の受診をおすすめします。

認知症にはこんなサインがあらわれます ～サインを見逃さないで！～

- 最近の出来事が思い出せない、全く覚えていない
- 物を置き忘れる
- 日付や曜日、簡単な計算が分からない
- 同じ質問を何度もする など

◆ できない部分を補いましょう

認知症かもしれないと悲しんでいるのは本人です。周囲の人が、認知症の人やその家族の気持ちを理解し、できない部分を補えば、自分でできることが増え、おだやかに暮らしていくことができます。

認知症の人への対応の心得（3つの「ない」）

- 驚かせない
- 急がせない
- 自尊心を傷つけない

具体的な対応の7つのポイント

- まずは見守る
- 余裕をもって対応する
- 声をかけるときは1人で
- 後ろから声をかけない
- 相手に視線を合わせて優しい口調で
- おだやかにはっきりと話す
- 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

◆ 認知症を予防しよう ～運動、食事、生活のしかたが大事～

運動や趣味を楽しんだり、仲間との付き合いや社会活動で生活にメリハリをつけることで脳の働きが活発になります。また食事にも気を付け、バランスの良い食生活を送りましょう。

介護保険料は大切な財源です。納付期限までにお納めを ～安心で便利な口座振替を！～

【お問い合わせ】 本庁 健康福祉課 介護保険係 ☎43-2116(直通)

みんなでささえる 国保会計



～ よくあるお問い合わせについて ～

皆さんから寄せられるさまざまなお問い合わせの中でも多い質問で、「国保税」についてお答えします。（「保険証」や「国保係からのお知らせ」などは、前号に掲載しています。）

●健康保険にはかならず入らないといけないのですか？

現在の健康保険は「国民皆保険」制度により、協会けんぽ、健康保険組合、共済組合保険、船員保険、国民健康保険（以下：国保）のいずれかに必ず加入しなければなりません。

国保以外の保険加入者は、給与から保険料を引かれますが、国保加入者は保険料として国保税を納付することになります。

国保税は、世帯の人数・被保険者の年齢・資産状況・所得などで算出されます。

他の健康保険に加入されている家族がいる方は、収入の状況によっては被扶養者となる場合がありますので、ご家族の職場にご相談ください。

●年度の途中で他の健康保険に加入したのですが、国保税はどうなりますか？

健康保険に異動があった場合は、今までの国保の保険証と新しい職場の健康保険証と印かんを持って、14日以内に届出をしてください。

届出により、実際に国保に加入していた期間の国保税を月割で再計算し通知します。今までに納付されている額が多ければ還付となります。

届出をしないと、国保の資格がそのまま継続されますので、国保税の納付義務も続きます。

転出された場合も同じように、国保加入の期間の国保税を月割で再計算し、納付されている額が多ければ還付されます。



●年度の途中から国保に加入した場合、納付はいつから？

加入した月から国保税が課税され、届出した翌月からの納付となります。

国保加入の手続きは、前の健康保険の資格喪失日がわかるもの（資格喪失連絡票など）と印かんをお持ちのうえ、14日以内に届出をしてください。



事業者さんへお願い

国保加入日の決定に必要ですので、雇用していた人が離職したり船を降りた時（船員）などは、必ず健康保険の資格喪失連絡票などを離職者に渡してください。

●国保税に滞納がある時は？

通常の保険証の期限は、4月1日から翌年3月31日までの1年間です。

滞納があると、有効期限が短い短期の保険証や資格証明書を交付します。

※資格証明書では、いったん医療費が10割負担となります。

この他にも不明な点などがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

○お問い合わせ

【本 庁】住民課 国保係

☎43-2800(直通)

【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第2係

☎55-3111(直通)

自主防災力を 継続・向上させよう！

阪神・淡路大震災では、生存者を救出できたのは、大部分が地震発生から3日目まででした。

このような傾向は他の大地震でもみられ、地震発生から最初の3日間は、人命を救助するために非常に重要な「黄金の72時間」と呼ばれています。

人命救助に最も大切な地震発生後の72時間を中心に、県、市町村、防災関係機関などでは、人命を救う応急活動を最優先に行います。しかし、次の南海トラフ地震では高知県の広い範囲で甚大な被害が発生し、公的な救助活動が被災地全域に行き渡らないことも想定されます。そのため、地域で助け合って救助活動を行うことが重要となります。

あなたも、いざというときに地域で活動できるよう、防災サポーター養成講座に参加して、技術や知識を学びませんか。

○このシリーズに関するお問い合わせ

【本庁】情報防災課 消防防災係

☎43-2188(直通)

【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係

☎55-3113(直通)

地域の防災サポーター養成講座

— 参加者募集のお知らせ —

●目的

今世紀前半の発生が予想されている南海トラフ地震対策として、一定の知識と技術を有する人材を育成することで、被害を軽減するとともに、被災後の地域の維持・継続に寄与すること

●受講対象者

定員30名（町内在住の方で、防災サポーターとして各地域で活動する人材育成の必要性に賛同し、全講座を受講可能な方）



●地域防災サポーターの認定

講座をすべて受講した方を「黒潮町地域防災サポーター」と認定し、認定証を発行するとともに、地域で活動する際に使用するユニホームを支給します。なお、全日程を受講できなかった方についても、別の日程や次年度以降などで同等の補講が終了すれば、認定できることとします。

●講座日程

第1講座 座学

★災害や防災の知識を学びます。

日時：2月1日(土)
9:30～12:00

講師：高知地方気象台ほか
会場：幡多青少年の家

第2講座 救命講習

★救命に対する技術・知識を学びます。

日時：2月22日(土)・23日(日)
いずれも9:00～12:00

講師：黒潮消防署
会場：役場本庁 保健福祉センター(22日)、
黒潮消防署(白浜)(23日)

第3講座 講話・実技

★災害時に各地域でみんなができる技術・知識を学びます。

日時：3月1日(土)
10:00～15:00

講師：阪神大震災語り部
日本防災士会高知県支部
会場：役場本庁 保健福祉センター

※各会場までの移動は、各自でお願いします。



●申込期限 1月17日(金)

●お申し込み 本庁 情報防災課 南海地震対策係 または 消防防災係 ☎43-2188(直通)

一般国道56号 大方改良

全地区で着々と工事推進中!!



大方改良 概要および今後の予定

- 一般国道56号大方改良は、黒潮町(旧大方町)市街部の延長2.6kmにおいて、隘路区間の解消と交通安全の確保を図ることを目的に、平成11年度より事業に着手しています。
- 平成22年度からは、黒潮町まちづくり課も用地買収に携わっており、地権者の皆様のご協力をいただきながら順調に進めているところです。
- また、平成25年度には全地区で工事に着手し、着々と推進しています。
- 今後も、引き続き、皆様のご理解・ご協力をいただきながら事業を進めていきます。

●本記事に関するお問い合わせ

黒潮町役場 本庁 まちづくり課
国道改良対策係(担当 金子・和田)
☎43-2115(直通)

●工事に関するお問い合わせ

国土交通省
中村河川国道事務所 工務第二課
☎34-7305(直通)

現在の工事状況写真





伊田小学校
『いのちを輝かす〜結〜』
― 共生・共学・共育 ―
校長 前田 浩文

◆はじめに

本校の今年度の児童数は、8人(男子3人、女子5人)です。学級数は4年生の単式学級と5・6年生の複式学級の2学級編成です。

児童数の減少に伴い、平成26年度より上川口小学校との統合が決定しています。明治6年、「伊田小学校」の名称で開設されて以来、営々と築かれてきた伊田小学校の歴史に幕を閉じることとなります。来年度の統合を見据え、子どもたちが安心して学校生活を送れるように、取り組みを進めています。

◆教育目標

『いのちを輝かす〜結〜』
共生・共学・共育と設定しています。

ともに生き、ともに学び、ともに育ちあう中で、自信や

信頼を高め、生きることの喜びを感じ、生きる力を育むことを目指しています。

この目標に向かって、私たちは、研究テーマとして『つかむ・ねる・うむ』『主体的な学びの創造』『複式・少人数授業をしくむ』を掲げ、次のことに取り組んでいます。

①学力向上(授業の工夫改善)

先進的な取り組みに学ぶために、高知大学附属小学校の先生を講師に招いて模擬授業をしてもらったり、西部教育事務所の指導主事に授業づくりについての指導・助言を仰いだりして、複式・少人数授業の工夫改善に努めています。例えば、書画カメラやデジタル教材、テレビ会議など、ICTを効果的に活用しながら、より楽しく分かる授業づくりに努めています。



テレビ会議

近い将来、タブレット端末を使用したデジタル教科書での授業が行われるようになります。それを見越しながら

ら、私たち教師の情報ツール活用能力を高めています。

平成25年度標準学力調査 (全国を1とする)

	4年	5年
国語	0.99	1.11
算数	1.00	1.10

授業改善につながる資料として活用しています。

上の表は、

4月に実施した標準学力調査全国通過率です。このデータは、子どもたち一人ひとりの課題を把握し、

②豊かな心(生き方に学ぶ)



道徳参観日

道徳教育参観日・人權教育参観日・キャリア教育参観日・いきいき子育て集会など、講師を招いて講演会を開くことを通して、人としての生き方について学んでいます。

体力向上(基本の運動)

毎朝のマラソンから1日がスタートします。また、体育朝会でのサーキット運動や柔軟運動など体育授業を補充す

る活動を取り入れて基礎体力の向上に努めています。

④防災教育(毎週の避難訓練)

年間3回の避難訓練に加え、毎週金曜日の朝に体力づくりも兼ねて避難訓練を行っています。



体育朝会

ます。また、黒潮町総合防災訓練に参加し、地域の消防団の皆さんの協力を得て、簡易担架づくりや怪我

の応急手当などの訓練を実施しています。

⑤PTCA活動(地域連携)

本校最後の年度ですが、PTA活動を、地域の代表者(Community)を加えたPTCA活動としてスタート。学校を最後に盛り上げようと、保護者と地域代表者、そして学校が連携し行事などの企画運営に当たっています。

9月には、運動会を地域合同で開催。地区対抗種目も取り入れ、約200人の参加でにぎやかに行いました。また、「ふれあいのわ推進委員会」(開かれた学校づく



運動会



トーク&コンサート

り推進委員会の主催で実施した「いきいき子育て集会」は、地域で活躍しているフオークソングバンドを招いて、トーク&コンサートを開きました。参加した約80人の校歌の大合唱が会場に響き渡りました。一つひとつの取り組みの終わりをしっかりと「結び」、そして、新たな出会いを「結び」ため一歩を刻んでいきたいと思ひます。

大方中学校

『ひとりとはみんなのために、
みんなはひとりのために』

校長 島田 義富

◆はじめに

本校は、学級数8組、生徒数191人、教職員数23人で、教育目標に『心豊かで、たくましく、意欲をもって学ぶ生徒の育成』も仲間も大切に『』を掲げ、日々の教育活動に取り組んでいます。

大方地区は、保護者や地域の方々が、子どもたちのためになることは、積極的に取り組んでいこうとする風土があり、教育活動にも協力的です。より良い子どもたちの成長を強く望んでおり、教育に対して関心が強い地域です。

こうした教育風土のもと、本校でも、生徒一人ひとりが大切にされ、明るくのびのびと過ごせ、それぞれの夢や目標に向かってしっかりと頑張れる学校を目指し、「集団づくり」と「学力向上」を大きな柱として、日々取り組んでいます。その中のいくつかの取り組みを紹介します。

◆2つの指定事業

①学力向上プロジェクト

『確かな学力の育成』という目標を掲げ、今年度もこの指定事業に取り組んでいます。ただ、本校の現在の学力の状況は左記の表のようになっており、厳しい状況があります。

学力の基本となるのは、日々の授業と家庭学習だと考えています。5教科の授業では授業の初めに5分程度の形成テストを導入し、学力の定着を図るようにしています。家庭学習では形成テストの内容を中心に学習することで成果につなげることができるようになり、さらに形成テストの内容が単元や期末テストに反映されることで学力向上が図られるようにしています。

平成25年度標準学力調査 (全国を1とする)

	国語	数学	英語	理科	社会
1年	1.01	1.04		0.99	0.83
2年	1.11	0.91	0.92	0.97	0.95
3年			0.78	0.91	0.81

②ことばの力育成プロジェクト

昨年度までの3年間県の指定を受け学校図書館教育推進校として取り組みを進めてきました。その中の読書活動の推進が成果として評価され、4月には文部科学大臣賞を受賞することができました。

今年度からは、これまでの活動をさらに発展させるべく、ことばの力育成プロジェクト推進校としての指定を受け、取り組みを開始しています。具体的には、学校図書館や図書を活用した授業や新聞を活用した学習活動などを取り入れることによって、国語を中心とする学力向上や思考力・判断力・表現力の向上を目指すことになっています。

こうした取り組みの継続が、上の表でもわかるように国語の学力向上にもつながっています。さらに税の作文コンクールでの県知事賞や県朗読コンクールでの県教育長賞をはじめとするたくさんの方々の文化面での表彰を受けたことも、こうした取り組みの成果であると思えます。



調べ学習の授業

◆生徒会・元気会の活動

今年度も、生徒会執行部が中心となって、さまざまな取り組みを行って来ています。4月の対面式の場での決意表明に始まり、毎朝の「あいさつ運動」、授業への取り組みアップを狙った「1分前行動」、行事を花で飾るための「フラワープロジェクト」などなど、生徒会目標の『One for All All for One』ひとりとはみんなのために、みんなはひとりのために』を達成するために、常に企画・立案し、とても頑張ってくれています。

また、有志によるボランティア活動を行う「元気会」へも、60人の生徒が会員として加入し、さまざまな活動をして来ています。砂浜清掃、衛生食品検査、誠心園まつり手伝い、小学校への学習支援などなど、自主的な活動で地域への貢献ができています。



砂浜清掃では、新藤総務大臣(中央)との思いがけない出会いもありました。

◆部活動

今年度の部活動は、3年生を中心に大活躍をし、本校の歴史に輝かしい1ページを刻みました。3月の剣道部女子団体の四国大会優勝を皮切りに、県総体でも剣道部女子団体と男子個人が優勝し、四国大会・全国大会に出場しました。さらにバレー部は、県内のすべての大会で優勝し、四国大会でも3位という好成績を上げました。そして、サッカーでは、全日本ユースの代表選手が出て、アジア予選で活躍するなど、学校全体に勇気と感動を与えてくれました。その他の部活動も、上位入賞する部が多く、県総体にもこれまでにない数の選手が出場することができました。

また、唯一の文化部の吹奏楽部も、保育所や誠心園での訪問演奏、さらにはねりんピックの開閉会式の演奏を務めるなど、高く評価できる活動を行って来ました。



大活躍した剣道部とバレー部

ねんきんコーナー

国民年金加入の届出を!

日本に住んでいる20歳以上60歳未満の方は、国民年金に加入して保険料を納めることになっていきます。国民年金は、老後の生活保障だけでなく、病気やけがで障がいが残ったときや、家族の働き手が亡くなったときに、あなたの生活をサポートします。

ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受け取れない場合があります。「あの時に…」と後悔する前に、国民年金に加入しましょう。

加入の手続きは、役場または年金事務所へお問い合わせください。(20歳前に就職して厚生年金などに加入中の方は、加入手続きは不要です。)

なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な場合は、「学生納付特例」や「若年者納付猶予」「保険料免除制度」など保険料の支払いを猶予・免除する制度がありますので、役場または年金事務所にて申請してください。

2年前納(口座振替)が始まります

平成26年4月末の口座振替分より、割引額より大きな2年前納が利用できるようになります。

2年前納は、口座振替のみ利用可能です。詳しくは年金事務所へお問い合わせください。

◆2年前納(口座振替)の3つのメリット

- 2年間で1万4千円程度の割引となります。
- 2年前納した分の全額が、その年の社会保険料控除の対象となります。
- 口座振替で納付することにより、納め忘れを防ぐことができます。

◆申込期限

毎年2月末

○お問い合わせ

- 黒潮町役場
本庁住民課 住基戸籍係
☎ 43-2800(直通)
- 佐賀支所 地域住民課
総合窓口第2係
☎ 55-3701(直通)
- 日本年金機構 幡多年金事務所
☎ 34-1616

平成26年度 黒潮町宮川奨学資金貸与奨学生を募集します

黒潮町では、教育の機会均等を図り、社会の健全な発展に寄与するとともに、有為の人材を育成することを目的に、学資の貸与を受ける黒潮町宮川奨学資金貸与奨学生を募集します。

◆申込受付期間

2月3日(月)～25日(火)

◆奨学生の資格

- ① 申請者および保護者が本町に引き続き3年以上居住している方(住民基本台帳に記載されていること)
- ② 優秀な生徒で高等学校以上の学校に入学ならびに在学し、修学の志を有するにもかかわらず、経済的理由により修学または入学困難と認められる方
- ③ 品行方正、向学心旺盛、志操堅実で在学学校長の推薦がある方

※奨学生は「黒潮町宮川奨学資金資格選考委員会」の意見をもとに教育長が決定します。

◆奨学金の額

- ① 高校またはこれと同程度の学校の奨学生 月額2万円以内
- ② 大学またはこれと同程度の学校の奨学生 月額3万円以内

◆奨学金の貸与

※奨学金は無利息です。
4月および10月の、年2回に分けて貸与します。

◆貸付の期間

その学校における正規の修学期間を限度とします。

◆奨学金の返還

卒業の月の1年後から、奨学資金貸付年数の2倍以内の期間内に、全額を半年賦で返還してください。

【納付期日】

- 前期分 6月25日まで
- 後期分 12月25日まで

◆申請の手続き

出身学校または在学学校長の推薦を受けて、次の書類を提出してください。

- ① 奨学生願書(様式第1号)
- ② 奨学生推薦調書(様式第2号)
- ③ 添付書類

- 住民票(申請者・保護者)
- 平成24年中分の所得証明書(申請者の世帯全員)
- 平成25年度分の納税証明書(申請者の世帯全員)

○お申し込み・お問い合わせ
教育委員会 学校教育係

☎ 55-3190(直通)

林業就業相談会・林業体験教室

林業に就業したい方、関心のある方を対象に、林業事業者や林業関係団体の担当者が個別面談によりお応えします。

また、相談会に先立ち、林業体験教室も実施します。

◆日時・場所

相談会

- 2月15日(土)
午後0時30分～4時30分
(受付締切4時)

高知城ホール(高知市丸ノ内2-1-10)

体験教室(2日間)

- 2月13日(木)
午前10時～午後5時
森林研修センター(香美市土佐山田町大平80)
- 2月14日(金)
午前9時40分～午後4時
香美市香北町 山林現場

○お問い合わせ

高知県林業労働力確保支援センター

☎ 0887-57-0366

黒潮町役場 佐賀支所

海洋森林課 林業振興係

☎ 55-3115(直通)

黒潮町選挙管理委員会

視察研修報告

(11月21日～23日/鹿児島県南さつま市)



私たちが黒潮町選挙管理委員会の6人(委員長・委員3人・書記長・書記)は、11月21日から3日間、鹿児島県南さつま市選挙管理委員会の取り組みを学ぶ視察研修に行ってきました。

日本では、国会議員、各都道府県知事・議員、各自治体の首長・議員は言うに及ばず、海区漁業調整委員、農業委員、土地改良区総代などの公職の選挙はすべて、公職選挙法にのっとり、各選挙を実施しています。

私は、選挙はすべて公職選挙法

やそれに基づく規則、規定どおりに実施すればよいと考えておりました。しかし、今回の研修で「井の中の蛙大海を知らず」とはこのことだとつくづく思いました。

南さつま市は1市4町が平成17年に合併し市制を施行しました(平成25年11月17日執行の市長・市議ダブル選挙時の選挙人名簿登録者数3万1313人)。市では、全市民に対する投票区の均衡の是正を図るため、それまで51投票区だったものを30投票区に再編し、平成25年7月21日執行の参議院議員通常選挙以降、選挙を実施している、ということでした。

わが黒潮町でも、定時登録(全国一斉に年4回実施)における選挙人名簿登録者数は、毎回減り続けており、近い将来、1万人をきってくることでしょう。しかし、いくら選挙人名簿登録者数が減ったからといって、投票所を大幅に減らして良いものか、と思います。

しかしながら南さつま市は、交通弱者への対策、期日前投票所の見直しなど、市民が投票しやすい環境づくりに工夫をして取り組ん

でいました。また、開票時に「投票用紙読み取り分類機」を導入し、作業ミスの防止および効率化を図っているとのことでした。

黒潮町の開票は、開票事務を担当する職員で対応しています。したがって開票作業には、長時間を要します。次の選挙時(特に国政選挙)には、リースで構わないので黒潮町にも導入してもらいたいと思いました。

今回の視察研修は、選挙管理委員にとって大変勉強になりました。これからの選挙に活かしていきたいと思えます。

今後とも、選挙における町民のみなさまのご協力をお願いいたします。視察研修の報告といたします。(選挙管理委員会委員長

松井 正三



心に届け熱と光！「第25回横浜解放まつり」

「解放運動の熱と光を未来へ」をテーマに第25回横浜解放まつりを開催します。

この催しは、同和問題をはじめ、あらゆる差別の解消を目指し、1年間の活動の成果を発表する場であり、誰もが幸せに暮らせる社会の実現を願って開催するものです。

記念講演では、毎日新聞社記者・林由紀子さんが記者として人間として関わった、ある中学校のことを題材にお話しいただきます。

そのほか、地域交流事業の各教室や解放子ども会の発表、地域自慢の美味しい食べ物の出店も用意しています。

多くの皆様のご来場をお待ちしています。

催し・発表

日時

1月25日(土) 午前9時～

場所 佐賀町民館、他

【午前の部】

● 和太鼓演奏

● 開会行事

◆記念講演

「子どもたちから学んだ人権

～京都・弥栄中を取材して～

林由紀子さん

(毎日新聞社記者)

● 佐賀保育所園児発表

発表

【午後の部】

● 佐賀中吹奏楽部演奏

● デイサービス参加者発表

● 人権作文発表

● 横浜解放子ども会発表

(小学校低学年部会・高学年部会、中学校部会)

● 交流会発表

(フラダンス・コーラス)

● 閉会行事

● 閉会行事

出店 (正午～)

◆場所 老人憩の家前広場

うどん、牛串、やきとり、から揚げ、カレーライス、じゃこ飯、やきそばなど

● 作品展示

● 作品展示

◆場所

旧横浜保育所ホール

佐賀地域小中学校全員の人権に関する絵や習字、標語など

○お問い合わせ

横濱解放まつり実行委員会事務局

佐賀町民館

55-2108(直通)

55-2108(直通)



2014大方人権まつり「第25回解放のまつり」

「みんなで築こう明るい未来」をテーマに大方人権まつりを開催します。同和問題をはじめ、さまざまな学びや実践してきたことを、できるだけ多くの方々に伝えたいと思います。

たくさんのご来場をお待ちしています。

催し・発表

日時

2月8日(土) 午前9時～

◆場所 ふるさと総合センター

◆発表

● 大方中学校吹奏楽部演奏

● 町内小中学生の人権作文発表

● 浜松解放子ども会発表

● 黒潮町職労部落解放研究部発表

● 大方中央保育所発表

● 大正琴教室参加者演奏

● 保・小・中学校教職員発表

● おらんくの先人紹介

◆記念公演 (午後1時30分～)

うゝみ トーク&コンサート

【プロフィール】

高知を拠点に全国で活躍するシンガー。自らの経験から「命の大切さ、命は繋がっている」ことを訴え、実体験に基づくトークと思

いのこもった歌

は聴く人を勇気づけている。また、東日本大震災の被災地を支援するNPOな

とわの理事長を務め、仲間とともに支援活動を行っている。

出店 寿司・炊き込みご飯・じゃこ飯・やきとり・カレーライス・うどん・グアバ茶・花の苗など

◆日時

2月5日(水)～10日(月)

午前9時30分～午後5時30分

◆場所 大方あかつき館

小・中学生人権標語／小・中学生人権作品(書道・絵・ポスター・詩など)／大方中央保育所作品／大方生華園・大方誠心園活動紹介／町民館デイサービス活動紹介／浜松解放子ども会活動紹介／地域交流事業活動紹介

○お問い合わせ

2014大方人権まつり実行委員会事務局 大方町民館

43-1204(直通)



あなたの地区の民生委員・児童委員さんです！ お気軽に声をかけてください

3年に1度の全国一斉改選に伴い、黒潮町でも12月1日付で47人の民生委員・児童委員が、厚生労働大臣、県知事から委嘱されました。地域における生活上の相談に応じ、自立援助に努め、地域福祉の向上を目指すことが役割です。(未定地区の委員は、決まり次第広報にてお知らせします。)

■黒潮町民生児童・主任児童委員名簿 (任期：平成25年12月1日～平成28年11月30日) 平成25年12月1日現在

受持区域	氏名	性別	電話
鈴	青山 近恵	女	55-7432
市野瀬・佐賀橋川	矢野みの江	女	55-7255
拳ノ川	星野 寿美	女	55-7047
荷稻・川奥	岡崎 建代	女	55-7020
小黒ノ川・中ノ川	未定		
市野々川・市野々川住宅・不破原	大塚 一福	男	55-2529
伊与喜・熊井・藤縄	山下伊都子	女	55-3733
熊野浦・大和田	浜田 美知	女	55-2558
上分	橋田 敏明	男	55-2403
坂折	谷口 孔子	女	55-2909
馬地・下分	未定		
町分	矢野三恵子	女	55-2297
浜町	瀨口 由美	女	55-2119
明神	境 好美	女	55-2153
会所	今村寿美子	女	55-2335
横浜	浜岡 須美	女	55-3002
白浜	武政 富男	男	55-3710
灘	渡辺瑠璃子	女	44-1514
伊田浦	安光 一美	女	44-1988
伊田郷	澤田 君代	女	44-1998
有井川	塩田 幾子	女	44-1887
上川口浦	金子 照代	女	44-2860
上川口郷	吉香 直意	女	44-1409
王無・王迎	掛水 博昭	男	31-7027
蝮川	金子 誠志	男	44-1956
仲分川・伴太郎	小笠原睦長	男	44-1086

受持区域	氏名	性別	電話
米原	都築加代美	女	44-1043
浮津	小谷芙美子	女	43-2693
鞭	小橋たか子	女	43-1335
口湊川・奥湊川	秋森理津子	女	43-3102
小川	村上 弓恵	女	43-2502
加持	宮川 秋英	男	43-2715
北郷	津守 正行	男	43-2327
早咲	廣井 雅人	男	43-4109
浜の宮	宮地 龍生	男	43-3045
町	少林 雅雄	男	43-3361
万行	未定		
入野本村	酒井 隆昌	男	43-4093
錦野	森 昭三	男	43-3384
芝	山本春比古	男	43-3548
馬荷・大方橋川	未定		
御坊畑	松本 恵子	女	43-1466
上田の口	深木 正丈	男	43-3865
緑野	川田 準一	男	43-0200
下田の口	徳廣 春義	男	43-3761
田野浦	浜口 修行	男	43-2296
出口	福井 正一	男	43-3796
主任児童委員			
佐賀地域	吉井 幸子	女	55-2797
	浜田 久美	女	55-3429
大方地域	浦田 信	男	43-3699
	宮川 修子	女	43-3852

4月からの町内保育所入所申し込みの受付を開始します【受付期限:1月24日(金)】

現在入所している児童や、広域入所(四万十市・宿毛市・四万十町)希望者も手続きが必要です。

保育所

大方くじら保育所・大方中央保育所・南部保育所・佐賀保育所

◆入所期間

平成26年4月1日～平成27年3月31日

◆入所基準

原則として次の①～⑤のいずれかに該当し、家庭で保育できない児童。

- ①就労による場合(親が家の外で働いているか、家の中で家事以外の労働をしている)
- ②出産・病人の介護など(親が、出産、病気、または病人の介護をしている)
- ③親がいない家庭
- ④家が災害を受け、その復旧を必要とする家庭
- ⑤その他の理由(求職中など)

◆提出書類

- 保育所入所申込書
- 源泉徴収票または所得税納付等証明書
- 雇用証明書、民生委員の証明書など

◆申込書

交付・受付 各保育所、右記お問い合わせ先

【お問い合わせ】

本庁 健康福祉課 福祉係

☎43-2116 (直通)

佐賀支所 地域住民課 総合窓口第2係

☎55-3112 (直通)

お知らせ

子犬の譲渡会



開催日 1月29日(水)

場所 中村小動物管理センター
(四万十市古津賀)

受付時間など

◆子犬を譲りたい方

午前9時30分～10時

◎必ず事前に、幡多保健所へ連絡し、当日は印鑑を持ってきてください。

◆子犬を飼いたい方

午前10時～10時10分

◎当日は、必ず印鑑と子犬を入れる箱を持ってきてください。

◆譲渡犬の決定

午前10時10分～10時20分

※希望者が多数の場合は抽選となります。

◆子犬の飼養前講習会

午前10時20分～11時

◆子犬の譲り渡し

午前11時～

※譲渡できる子犬がない場合は、中止することがあります。

問 幡多保健所

☎34-5119(直通)

募集

放送大学 4月入学生募集中!
高知では約700人が学んでいます

放送大学は、誰にでも開かれた大学として、学びたい人すべてに門戸を開いています。ただいま4月入学生を募集中。詳しい資料を無料でお送りしますので、お気軽にお問い合わせください。ホームページは「放送大学」で検索。

◆放送大学の特長

- 放送大学への入学は、15歳以上から。入学試験なしで入学可能。
- 科学・数学、国際・文化、芸術・博物館、市民・社会・コミュニケーション、健康・福祉、マネジメント・技術など幅広い分野が学べます。
- 自身の目標に応じて自ら学習計画を立て、1科目から学べます。
- 放送授業(BSテレビ231・531ch)が中心ですが、全国で面接授業を開催し一流講師陣から直接指導も受けられます。

◆4月入学生の出願期限

2月28日(金)

問 放送大学高知学習センター

☎088-843-4864

防衛省 平成26年度予備自衛官補募集

予備自衛官補制度とは、主として自衛隊未経験者を予備自衛官補として公募・採用し、所定の教育訓練を経た後、予備自衛官として任用する制度です。

予備自衛官は普段社会人として仕事をしながら、年間5日間(連続5日間の訓練が基本)の訓練を受け、必要があると認める場合には招集命令により出頭し、自衛官となり活動します。

応募資格	【一般公募】日本国籍を有し、平成26年7月1日現在18歳以上34歳未満の方 【技能公募】日本国籍を有し、平成26年7月1日現在18歳以上、保有する技能・資格に応じて53歳～55歳未満の方(技能・資格などはお問い合わせください)
任用	一般公募は3年以内に50日間、技能公募は2年以内に10日間の教育訓練終了後の翌日に、陸上予備自衛官として任用します。
手当	○教育訓練招集手当(日額):予備自衛官補7,900円(予備自衛官8,100円) ○教育訓練招集旅費:教育訓練出頭のための往復旅費が支給されます。 ○予備自衛官手当(予備自衛官任用期間中支給):月額4,000円
受付期間	1月8日(水)～4月2日(水)
試験日	4月11日(金)～15日(火)※いずれか1日を指定

問 自衛隊四万十地域事務所 ☎35-3096

平成26年度(一般入試)

県立中村高等技術学校 訓練生募集

プロを極める!

募集訓練科名	応募資格	訓練期間	募集定員
木造建築科	中学校卒業以上で(平成26年3月卒業見込み含む)平成26年4月1日現在29歳以下	2年	10名
左官・タイル施工科	中学校卒業以上で(平成26年3月卒業見込み含む)平成26年4月1日現在35歳以下	2年	10名

願書受付期間:2月3日(月)～20日(木)

試験日:2月28日(金)

試験科目:適性試験・面接

合格発表:3月7日(金)

※遠隔地者には寮(男性)もあります。

問 高知県立中村高等技術学校
(〒787-0019 四万十市具同5179)

☎37-2723

HP <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/151305/>

相談

確定申告相談会

公的年金などを受給している方や、所得税の還付を受けたい方を対象に、確定申告書の記載や作成方法の相談会を開催します。

申告期間中は、税務署や税務課窓口はたいへん混雑しますので、ぜひこの機会をご利用ください。

◆大方地域

日時 1月27日(月)・28日(火)

午前9時30分～11時
午後1時30分～4時

場所 保健福祉センター2階大ホール

◆佐賀地域

日時 2月5日(水)

午前9時～11時30分
午後1時～4時

場所 佐賀支所1階市民室

◆持ってくるもの

①昨年の相談会で申告をした方は、申告時にお渡しした「重要書類在中」の封筒

②公的年金などの源泉徴収票、公的年金以外の収入のある方はその所得の計算に必要なもの(給与所得の源泉徴収票など)

③生命保険料、地震保険料の控除証明書

④国民年金・国民年金基金の控除証明書

⑤黒潮町以外の国民健康保険税の支払いがある方はその額の分かる書類(黒潮町の分は不要)

⑥医療費控除の申告をされる方は、平成25年中に支払った医療費の領収書(事前に集計をしておいでください。)

⑦印かん、筆記用具、計算用具、還付金振込口座の通帳など

なお、「所得税の確定申告の手引き」や昨年の申告書控などを参考に申告書を作成できる方は、郵送による提出をお願いします。

また、国税電子申告・納税システム(通称イータックス)による提出もできます。詳しくは、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)をご覧ください。

※公的年金等を受給されている方で確定申告が不要になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

問 本庁 税務課 住民税係

☎ 43-2816(直通)

佐賀支所地域住民課総合窓口第1係

☎ 55-3113(直通)

くろしおスポーツ!

伊与喜JVBC 県で優勝
バレーボール全国大会へ!!

【11月24日/高知市総合体育館】

「第11回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会 高知県選考会」で、伊与喜JVBCが見事優勝。3月に和歌山県で行われる全国大会に、高知県代表として7年ぶりに出場します。

7月の四国大会出場に続き、今度の夢舞台は「全国」。下元喜美明監督は「部員の半数が入部間もなく経験値の少ない中、本当によく頑張ったと思います。3学年にまたがった構成ですが、キャプテ



伊与喜JVBCは、毎週水・木・土曜日に伊与喜小学校体育館で練習しています。いつでも遊びに来てください。お問い合わせは下元監督(☎55-2424)まで。

ンを中心とした伝統のレシーブ力と、保護者の強力なサポートがある、バランスの取れたチームです。全国大会では上位進出を目指します。」と意気込みを見せています。全国大会での健闘をお祈りします。

幡多地区小学生陸上競技大会
大方JACが好成績

【11月3日/宿毛陸上競技場】

今シーズン最後の陸上競技会となった「第25回幡多地区小学生陸上競技大会」。小雨の中、大方JACの子どもたちは1年間の練習の成果を十二分に発揮し、自己記録を更新するとともに、多くの好成績を上げました。

▼4年女子100m

3位 亀井風花(伊田小) 16秒87

▼3年男子走幅跳

1位 秋田健生(入野小) 3m21cm

▼3年女子走幅跳

3位 尾崎 琳(入野小) 2m76cm

▼4年女子走幅跳

2位 金子菜愛(入野小) 3m18cm

3位 亀井風花(伊田小) 2m86cm

▼5年女子走高跳

1位 宮地 凜(伊田小) 1m00cm

▼5年女子ソフトボール投げ

1位 松下千登世(伊田小) 31m24cm

黒潮町イベントカレンダー

2014(平成26)年1月

変更となる場合がありますので、詳しくは担当係にお問い合わせください。

月日(曜)	行 事 名	場 所	時 間	お問い合わせ
1/3(金)	平成26年黒潮町成人式	ふるさと総合センター	13:30	生涯学習係 ☎55-3190
5(日)	消防出初式	役場佐賀支所・本庁	8:30	消防防災係 ☎43-2188
11(土)	第8回黒潮町少年駅伝大会	佐賀小学校など	8:00	生涯学習係 ☎55-3190
	地域防災実践者研修会	大方あかつき館	13:00	地域包括支援センター ☎43-2240
12(日)	幡多・マーケット「海辺の日曜市」	土佐西南大規模公園(大方)	9:00	まちづくりマーケットプロジェクト ☎090-2786-3702
19(日)	わんぱくスキー教室	久万スキーランド	6:10	生涯学習係 ☎55-3190
25(土)	横浜解放まつり	佐賀町民館、他	9:00	佐賀町民館 ☎55-2108
27(月)	確定申告相談会	保健福祉センター	9:30	住民税係 ☎43-2816
28(火)				
2/1(土)	元気いきいき町民の集い	支援センターこぶし	10:00	保健センター ☎55-7373
2(日)	第8回黒潮町マラソン大会	土佐西南大規模公園(大方)周辺	9:00	生涯学習係 ☎55-3190

■当直医療機関一覧表

月	日	四万十市	宿 毛 市
1月	19日(第3日曜日)	四万十市立市民病院 ☎34-2126	澤田医院 ☎0880-63-2304
	26日(第4日曜日)	さくらクリニック ☎35-2555	田村内科クリニック ☎0880-63-1668
2月	2日(第1日曜日)	四万十市立市民病院 ☎34-2126	筒井病院 ☎0880-66-0013
	9日(第2日曜日)	正木整形外科 ☎34-5252	奥谷整形外科 ☎0880-63-1202
	11日(建国記念の日)	森下病院 ☎34-2030	大西内科胃腸科 ☎0880-63-1267

※当直医は、変更になる場合がありますので、あらかじめ確認してから受診してください。



IT'S WONDERFUL KUROSHIO TOWN

黒潮町ケーブルテレビ 1月番組予定表

今年もIWKTVをよろしくお願ひします!

番 組	放送時間
番組案内	6:00 10:30 15:00 19:30
IWKNEWS	6:05 10:35 15:05 19:35
ふるさと散策	6:25 10:55 15:25 19:55
黒潮町版健康体操~ロココ体操~	6:30 11:00 15:30 20:00
行政チャンネル	6:45 11:15 15:45 20:15
防災チャンネル	7:00 11:30 16:00 20:30
えいちや! 知っ得! くろしお町	7:10 11:40 16:10 20:40
耳をすまして	7:25 11:55 16:25 20:55
図書館どうでしょう	7:40 12:10 16:40 21:10
ザ☆黒潮人	7:45 12:15 16:45 21:15
お話玉手箱	8:00 12:30 17:00 21:30
くろしお☆チルドレン	8:15 12:45 17:15 21:45
サイエンスチャンネル	8:25 12:55 17:25 21:55
Kochi on TV!	8:40 13:10 17:40 22:10
片さんのFish!おふ	9:40 14:10 18:40 23:10
ショップチャンネル	24:00~6:00

注) 放送内容などは予告なく変更する場合があります。「電子番組表」で正確な内容が確認できます。(デジアナ放送を視聴の方以外)

IWKTVの放送時間・番組などに関するお問い合わせは 黒潮町役場 本庁 情報防災課 情報推進係 または IWKTV制作室まで
【情報推進係】 ☎43-2188 | 【IWKTV制作室】 ☎43-0500

IWKTV加入についてのお問い合わせは
光ネットワークサービスセンター まで
 営業時間 9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

 **0800-200-1373**

番組内容の更新は、毎週水曜日の15:00です。

特別番組

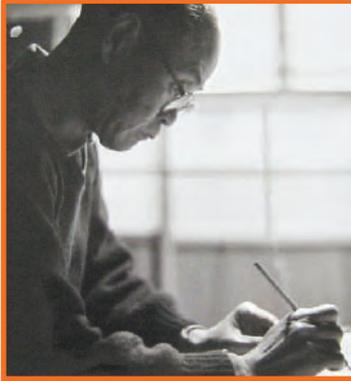
◆お正月特番「黒潮町民に聞きました!!」
 黒潮町の皆さんに、今年の抱負を聞いてみました。
 放送期間：1日(水)~8日(水)

★放送時間はテレビの電子番組表でご確認ください。
 放送日・時間などは変更となる場合があります。

お知らせ

◆新年おめでとうございます
 これからも「みんなが主役」の番組をどんどん
 お届けしていきます。

◆みんなの情報募集中!
 おもしろい人や取り組み、珍しいものなど、み
 んなの情報を制作室までご連絡ください。



第14回 企画展・II

薔薇盗人

～瀬瀬川のほとりで～

【期間】
2月23日(日)まで
(木曜日休館)

【会場】 上林暁文学館
(あかつき館2階)

1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8

大方・佐賀図書館
(○の日は休館日です。)



よみかかせのつどい (佐賀)

— 実施日の変更について —

これまで金曜日に実施していましたが、1月から日曜日に変更になります。

日時：第1・3日曜日

10:30～11:30

場所：佐賀図書館・和室

〈読み聞かせボランティア〉

第1：山中優子さん 第3：桜木玲子さん

あたらしくはいった本紹介

- 疾風ロンド 東野 圭吾／著
- 甘いもんでもおひとつ 田牧 大和／著
- 私は負けない 江川 紹子／著
- 身軽に暮らす 石川 里恵／著
- こわせない壁はない 鎌田 実／著
- 届け出・申請・手続き完全ガイド
- 京都でてくてくちょっと大人のはんなり散歩 伊藤まさこ／著
- うさぎとかめ ジェリー・ピンクニー／著
- ぼくのふとん 鈴木のりたけ／著
- おばけのゆきだるま ジャック・デュケノア／著

開館時間
【月・火・水・金】 午前10時～午後6時
【土・日】 午前10時～午後5時

★ 佐賀図書館は午後1時～2時まで閉館。
★ 木曜日は休館日です。

貸出冊数・期間
【本】 1人5冊・2週間
【雑誌】 1人3冊・2週間
【ビデオ・CD・DVD】 1人2点・1週間

★ 本の新刊は1週間です。
★ 返却期限をお守りください。返却期限を過ぎると督促を行い、その後貸出停止の処理を行います。

★ 借りた本やビデオなどを紛失や破損した場合は、弁償していただく場合があります。

返却するとき
○ 佐賀・大方どちらの図書館でも返却ができます。
○ 休館日に返却する時は各図書館にあるブックポストに入れてください。
○ ビデオ・CD・DVDは開館時の受付窓口へ返却してください。

○ お問い合わせ
大方図書館 ☎43-2110(直通)
佐賀図書館 ☎55-3150(直通)

<http://akatsuki.town.kuroshio.lg.jp/akatsuki>

〈水道給水工事指定店 当番一覧表〉

月	日	大方地域		佐賀地域	
		事務所	自宅	事務所	自宅
1	13～19	前田電工	平野住設	(株)土居建設	谷口水道
	20～26	吉本水道	クソソライフラインサービス	(有)弘瀬建設	
	27～31	大方設備センター	野村企画設備	山本建設(株)	拳ノ川住設
2	1～2	大方設備センター	野村企画設備	山本建設(株)	拳ノ川住設
	3～9	中村住設大方営業所		(株)土居建設	谷口水道
	10～16	前田電工	平野住設	(有)弘瀬建設	

● 当番店の連絡先・所在地 ※当番日以外でも要請があった場合には対応します。

店名	住所	電話番号		店名	住所	電話番号	
		事務所	自宅			事務所	自宅
大方設備センター	入野769	43-1420	43-1483	吉本水道	入野544-4	43-2024	
クソソライフラインサービス	入野1769	43-3075		拳ノ川住設	拳ノ川1781	55-7371	55-7114
中村住設大方営業所	出口372-2	43-0211	43-2061	谷口水道	佐賀2773	55-2316	
野村企画設備	田野浦1593	43-4665		(株)土居建設	伊与喜43-5	55-2133	55-2363
平野住設	伊田2100	44-1513	44-1117	(有)弘瀬建設	佐賀1990	55-2121	
前田電工	入野1574	43-1149	43-1546	山本建設(株)	佐賀2988	55-3141	55-2076

○お問い合わせ 本庁 まちづくり課 水道係 ☎43-2114(直通)

くろしおつ子を紹介します！

町内在住の子どもたちを、お家の方からのメッセージといっしょに紹介します。



都築 壱仁くん
〈平成25年6月27日生まれ〉

4人目ですが、お兄ちゃんやお姉ちゃんと仲良くあそんでネ。 〈ママより〉



宗崎 瑚太朗くん
〈平成25年6月27日生まれ〉

早くいっしょににあそぼうね♡ 〈2人のおねえちゃんより〉



酒井 那月ちゃん
〈平成25年7月14日生まれ〉

お姉ちゃん3人と仲良く負けずに育つてね。 〈お母さんより〉



別府 小春ちゃん
〈平成25年1月24日生まれ〉

お姉ちゃんたちと仲良く元気に育つてね。 〈お母さんより〉



尾藤 晴人くん
〈平成24年5月25日生まれ〉

これからも元気いっぱい遊ぼうね。 〈お母さんより〉



浜田 彩多くん
〈平成24年3月14日生まれ〉

元気に大きくなってね。 〈お母さんより〉

「写真募集中！」子どもたちの成長の記念に写真を掲載してみませんか？
左記まで写真（デジタルカメラの場合はデータ）とメッセージをお寄せください。
お問い合わせ 本庁 総務課 企画振興係

☎ 43-2177 (直通)
✉ somu@town.kuroshio.lg.jp

地域子育て支援センター通信

あけましておめでとうございます。寒さが厳しくなってきましたが、背筋をピンと伸ばして元気に過ごしたいものですね。今年もよろしく願います。

1月の予定

★佐賀おでかけ広場

毎週火・金曜日

午前9時30分～11時30分

31日(金) 節分の鬼のお面作り

場所／佐賀保育所 一時保育室

※中止する場合は事前にお知らせします。

★いっしょに遊ぼう

午前9時30分～11時30分

9日(木) ふれあい遊び

23日(木) ふれあい遊び

30日(木) 節分の鬼のお面作り

場所／地域子育て支援センター

※1月の誕生会はありません。

第80回『子育て講座』

16日(木) 午前10時～正午

「お話と絵本の読み聞かせ」

講師／高知子どもの図書館

場所／地域子育て支援センター

お問い合わせ

地域子育て支援センター

(大方中央保育所内)

☎ 43-0512 (直通)

まちのニュース

佐賀西公園 わんぱく広場
遊具をリニューアルしました

しばらくの間、ご迷惑をおかけしていた佐賀西公園(佐賀西公園)わんぱく広場の遊具の改修が終わりました。ぜひ多くの皆さんでご利用ください。



黒潮印「きびなごペースト」
特産品コンテストで全国入賞

全国の特産品が競う「むらおこし特産品コンテスト」で、土佐佐賀産直出荷組合の「きびなごペースト」が審査員特別賞を受賞。昨年受賞した同組合の「きびなごファイル」とともに、平成24年度黒潮印「バンド」さしすせ商品「認証商品」です。

